

設計書

設計内容の概要

- ・ユーザーが公式 LINE を登録したとき、はじめにユーザーの自宅の地域を七大都市圏から選択させる。
- ・ユーザーの iPhone にショートカットを作成し、自宅から一定距離離れたときのオートメーションを設定する。
- ・上記のオートメーションによりショートカットが実行されると、remo 3 から部屋の温度と照度の情報と、外の気温（外の気温は無料で API を取得できる天気サイトで行う）の情報を取得し、スプレッドシートに記録する。そして、スプレッドシートに記録された情報をもとに、ユーザーの部屋のエアコンや照明がついたままであると判定されれば、LINE でメッセージを送信する。この時、次のユーザーのメッセージの返信のために、スプレッドシートに「返信待機状態」を記録する。
- ・ユーザーが公式 LINE にメッセージを送信した時、スプレッドシートの情報を取得し、返信待機状態であると判定され、かつそのメッセージが指定のものであった場合、remo 3 を利用して、エアコンや照明を操作する。この時、「返信待機状態」を解除するために、スプレッドシートに状態を「通常の状態」を記録する。

必要モジュール

- ・ユーザーが指定した地域を remo 3 用スプレッドシートに記録するプログラム
- ・部屋の温度と照度を remo 3 用スプレッドシートに記録するプログラム
- ・外の気温を remo 3 用スプレッドシートに記録するプログラム
- ・remo 3 用スプレッドシートから部屋の温度と照度、外の気温を取得するプログラム
- ・LINE でメッセージを送信するプログラム

- ・「返信待機状態」を LINE 用スプレッドシートに記録するプログラム
- ・LINE 用スプレッドシートから状態を取得するプログラム
- ・remo 3 を利用してエアコンや照明を操作するプログラム
- ・LINE 用スプレッドシートに「通常の状態」を記録するプログラム

データフロー図

